

住まい・まちづくり

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署
R4.3.16	国道23号線の騒音について	西尾東インターと須美インターの間の区間に住んでいますが、夜間の暴走族の爆音やトラックの走行音に悩まされています。防音壁の無い区間に、安城市や名古屋市のように防音壁を設置していただきたいです。	国道23号線の騒音につきましては、毎年、自動車騒音測定を実施し、環境基本法による環境基準(自動車騒音)及び騒音規制法による要請限度(自動車騒音)との適合状況を確認しております。 令和4年度もお住まいの地域周辺での測定を予定しており、前述の適合状況を確認した結果が環境基準及び要請限度を超えている場合には、道路管理者である国土交通省へ対策の要望書を提出してまいります。	環境保全課 土木課
R2.8.3	防災について	道光寺町西縄では、冠水が多く発生しています。1度、対策を行っていますが効果がありません。 国や県がやってくれないから、これ以上は何もできないのでしょうか。大きな災害にならないとできない理由は、7月だけで4回は冠水しています。安心して寝られません。 市は、どんな状態か把握しているのでしょうか。分かっているけど放置していたら問題があると思います。市がやれないなら、もっと県、国を動かすよう考えて下さい。	道光寺町西縄における大雨時の道路冠水につきまして、ご心配をおかけして申し訳ありません。 ご意見いただきましたとおり、平成25年度に道光寺川から北浜川への流出量を増やすため、北浜川の管理者である愛知県と協議し、パイパス管を増設したことにより、住宅への浸水被害は減少しておりますが、排水先の北浜川の流下能力も不足していることから、道路冠水がなくなるまでには至っておりません。 現在、愛知県が北浜川の流下能力の強化のため、下流部から順次河川改修を進めておりますが、整備には多大な費用と時間がかかります。 市といたしましても、浸水対策は重要項目の一つであるため、今後も、愛知県に対しまして早急に河川改修を進めていただくよう強く要望してまいりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。	河川港湾課
R2.2.3	下水道配管網地図の作成、配布について	地震防災のワークショップが開催されたと新聞で報道がありました。その記事の中に、下流の下水処理施設が被災した場合、上流での利用者に対する利用制限などのお願いが生じると書かれていました。そこで、広域的な連携への認識や心構えに役立つ情報資料として、下水道配管網地図の作成、配布を検討してください。	下水道配管網地図の作成配布につきましては、県が管理する流域下水道及び市が管理する公共下水道の幹線管渠の位置は、西尾市公共下水道供用区域図で確認でき、下水道整備課又は各支所にて無料で提供しております。 なお、西尾市公共下水道供用区域図については、西尾市ホームページへの掲載を今後検討してまいります。 さらに詳細な管路につきましては、下水道整備課にて下水道台帳の閲覧ができます。複写をご希望の場合は、有料にて提供しております。	下水道整備課

住まい・まちづくり

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署
R2.1.23	西尾コンベンションホールについて	<p>西尾コンベンションホールに関しての意見です。私は施設の1室を学習室として開放してほしいです。理由は2点あり、1つ目は、外から見ていただけなので、実際は分からないのですが、施設が十分に活用されていないように思えます。</p> <p>確かに人が立ち入りしている日もありますが、そうでない日がかかり多くあると感じます。そういった意味での施設の可動率という観点から、施設の存在意義が薄れているような気がします。</p> <p>2つ目は、市の学習施設の設備が乏しいと感じます。どのような点で乏しいかという、図書館に関して言えば、席が足りず入れない(学生の考査期間のときに限りますが)、住む人の場所によっては距離的にも遠い、ということがあり、公民館・ふれあいセンターに関して言えば、●人以上でない部屋は貸せないとか、元から勉強スペースが作られていません。</p> <p>以上の2点より、私は是非西尾コンベンションホールの1室を学習室として一般開放して、学生達により良い学習の空間を提供してほしいと考えています。ご検討よろしく申し上げます。</p>	<p>西尾コンベンションホールは、市の玄関口及び地域経済の中心地として、市内外を問わず多くの方が「交流」でき、駅周辺から中心市街地全体の「賑わい創出」に寄与できる施設として平成30年10月にオープンしました。</p> <p>この施設は、民間会社が運営しており、大ホール(A・B)と多目的ルーム(3室)を備えており、企業・団体の周年事業、総会、展示会、商談会、会議、ミーティング、コンベンション、文化的催事及びイベントなどに利用されております。</p> <p>お寄せいただきましたご意見については、当コンベンションホールを運営する事業者と連絡を取り、内容を伝えましたところ、最近では多目的ルームの利用は増加傾向にあるとのことでした。ご要望いただきました学習室としての一般開放は、採算面からも難しいとのことでありました。</p> <p>市としましては、事業者の運営方法などを義務付けることはできませんが、いただきましたご意見を踏まえ市民の方々に喜んでいただけるような施設となるよう、事業者の取り組みを定期的に確認してまいりたいと考えていますので、よろしく申し上げます。</p>	都市計画課
R1.11.12	街づくりについて	<p>今の西尾市には、おしゃれなエリアというのが少ないと思います。家族やカップル、友達同士が気軽に遊びに行けるショッピングモールやアウトレットモールのようなおしゃれで美味しい施設、エリアを作してほしいです。</p>	<p>【企画政策課】 投稿者様がイメージされるような、おしゃれで美味しい施設やエリア等の大型商業施設の建設につきましては、民間事業者が主体となり作られるものであり、大規模開発に適した用地の確保が難しいことから、現時点においては、市内での計画はありません。</p> <p>【秘書広報広聴課】 市が直接対応することは難しい案件ではありますが、今後、民間事業者からの相談があった場合には、前向きに可能性を探っていくように協力してまいりますのでご理解ください。</p> <p>また、現在の西尾市が持っている隠れた魅力を市内外に向けて発信するシティプロモーション事業「にしおイズム」を始めました。ホームページやSNSなどで情報を発信していきますので、是非ご覧ください。 (にしおイズムURL) <a href="https://nishioism.com/">https://nishioism.com/</a></p>	企画政策課 秘書広報広聴課

住まい・まちづくり

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署
R1.10.11	公共下水道 の整備につ いて	下水道整備区域の見直しを実施されましたが、ホームページで見られますか。 また、整備しないとされた区域は将来的にも整備は無理なのですか。衛生環境の面からも、エリア拡大を計画的にすすめてはどうですか。	公共下水道整備区域の見直しにつきましては、有識者と市民の方で組織する西尾市上下水道事業審議会において検討がなされ、会議の経過や答申内容について、ホームページにて公開しております。 (西尾市上下水道審議会(上下水道部)URL) <a href="http://www.city.nishio.aichi.jp/index.cfm/10,55096,37,639.html">http://www.city.nishio.aichi.jp/index.cfm/10,55096,37,639.html</a> 答申内容は、受益者負担の原則に基づき、経費回収率100%を見込めない区域の整備を凍結するものであり、言い換えますと、下水道使用料で下水道施設の維持管理ができるか否かで判断したものです。国は令和8年度までに汚水処理施設(公共下水道、農業集落排水、合併処理浄化槽)の概成(概ね完了)を目指しており、将来的に凍結が解除される見込みはございません。 凍結区域など下水道整備区域外にお住まいの方は、下水道と同程度の汚水処理性能を持つ合併処理浄化槽により、公共用水域の水質汚濁防止を図ってまいります。なお、くみ取り便槽又は単独処理浄化槽の方には、合併処理浄化槽への転換に対し、補助金制度がご利用できますので、補助金制度の周知を図り、合併処理浄化槽の促進に努めてまいります。 以上のことから、ご意見にあります下水道整備区域の拡大は、考えておりませんのでご理解の程よろしく申し上げます。	下水道整備課

住まい・まちづくり

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署
R1.5.17	矢田小校区 の人口増加	<p>近年、矢田校区は、区画整理等が進み人口が増加しています。小学校は生徒で溢れ、行事がまともに出来ない状況です。卒業式は体育館に在校生が全て入り切らずに低学年は休校。入学式でも同じく、入り切らずに教室で待機。教室も不足しているため、増築が進み、中庭は無くなり、教員の駐車場もありません。子供達が生活する環境は大丈夫ですか。学区の変更、隣の小学校に通う、新しく小学校を建築するなどの対策はありませんか。これ以上、区画整理を進めれば子供を育てる環境ではないと思います。学校は、生徒が窮屈そうにしながら生活し、保育園も近所の保育園に入園できず、違う学区へ通園することになっています。人口が増加すれば交通量も増えます。道路も歩道が少なく、ビュンビュンと車が走り、今にも子供達の列に車が飛び込んで来そうな感じです。区画整理を進める前に、学校、保育園、道路の整備を先に進めて頂きたいと思います。これ以上区画整理を進めれば、人口が増える傾向だと思えます。人口が増加する前に、やらなければいけない事があると思えます。子供達が生活しやすい環境作りが、今すぐにでも必要だと思えます。市としては、このような状況について、どのように考えていますか。もう少し目線を下げて、子育て世代の考えを聞いてもらえませんか。大きな事故が起きてからでは遅いと思えます。</p>	<p><b>【都市計画課】</b> 区画整理事業は、市街化区域内の低未利用となっている土地の有効な活用方法として行われております。矢田地区はこのような土地が多いため区域内の地権者が組合を組織し区画整理事業が進められています。事業の実施にあたり、道路などのインフラを始め、学校、保育園などの公益施設についても、関係部署と事前に協議書を交わし、事業を進めておりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p><b>【土木課】</b> 人口増加に伴い交通量の増加が想定され、全ての道路に歩道を設置することはできませんが、道路への色付けや道路反射鏡(カーブミラー)の設置など、必要な安全対策は町内会からの要望により対応したいと考えています。また、街灯につきましては、道路照明灯として設置が必要な箇所には基本的に設置しておりますが、街灯がなく暗い箇所は、町内会が設置する防犯灯での対応をお願いしています。市では、防犯灯の設置に対する補助があり、窓口は危機管理課となっておりますので、一度町内会にご相談ください。</p> <p><b>【学校教育課】</b> 矢田小学校の児童数は、令和4年度に最大となり、その後、減少に転じる見通しです。現在、その最大児童数に対応できるように、校舎の増築を進めております。従って、現時点では、校区の変更による対応は計画しておりません。</p> <p><b>【保育課】</b> 矢田地区の保育園については、平成31年4月現在で、定員に空きがある状況であり、今後の人口の動向から新規で保育園を整備することは検討しておりません。また、施設の老朽化については、西尾市全体の保育園・幼稚園の建設年を考慮し、矢田保育園においても、順次、長寿命化または建替えを計画しております。</p>	<p>都市計画課 土木課 学校教育課 保育課</p>